

決 裁	議 長	局 長	参 事	

受付

報 告 書

平成 2 7 年 月 日

湯前議会議長 山下 力 様

湯前町議会議員

議員派遣として参加（出席）した研修（会議）の内容（結果）は、次のとおりでありました。

期 間	平成 2 7 年 5 月 1 9 日（火）
場 所	西都市、西米良村、湯前町 ※西都市（出発式） → 湯前町（解散式）
目 的	国道 2 1 9 号現地調査（三市町村議会国道整備促進合同協議会）

報 告 の 内 容	<p>◆研修内容</p> <p>1. 工事概要</p> <p>西都土木事務所と球磨地域振興局の案内で、三市町村（熊本県湯前町・宮崎県西米良村・西都市）議員による国道 2 1 9 号の現地調査を行った。</p> <p>国道 2 1 9 号は、熊本市から宮崎市に至る九州中央山地沿線の経済活動を支える大動脈として重要な幹線道路（約 2 0 0 k m）である。</p> <p>整備も年々進んでいるが、特に西米良村から西都市区間において未整備／未改良部分がまだ多く残っている。</p> <p>平成 2 7 年度は、全 5 工区が計画されている。</p> <p>※平成 2 6 年度事業費は約 2 6 億円だったが、平成 2 7 年度予算は未提示。</p>
	<p>2. 今回視察した工事区間（5工区）</p> <p>(1) 国道 2 1 9 号十五番工区【西都市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備延長 1. 5 k m、幅員 7 m（車道部 5. 5 m）の拡幅整備。 ・完成予定は平成 2 7 年度。（平成 2 6 年度の予算で対応）。

- ・工区内にトンネル1箇所（550m）と橋梁1箇所（63m）を整備。平成25年7月からトンネル掘削開始し、平成26年度で完成。橋梁は、平成27年4月に完成。
- ・路側工はSPCW工法。従来の工法だと景観が損なわれ維持費もかかる。SPCW工法は、他工法に比べて工期短縮と経済性に優れている。



[↑十五番工区の現地調査]

(2) 国道219号岩下工区【西都市】

- ・整備延長1.0km、幅員7m（車道部5.5m）の拡幅整備。約7年で完成予定。
- ・平成27年度に調査・設計を行う。
- ・工区内にトンネル2箇所を整備。トンネル掘削は5年後。
- ・高低差が70m～80mあり、トンネルを直線的に結ぶことができない。

(3) 国道219号小春工区【西米良村】

- ・整備延長1.7km、幅員7m（車道部5.5m）の拡幅整備。完成予定は平成29年度。
- ・工区内にトンネル2箇所（347m、485m）と橋梁3箇所（69m、70m、56m）を整備。第1トンネルは平成27年9月に完成予定。1号橋は平成28年2月に完成予定。



[↑小春工区の第1トンネル]

- (4) 国道219号横野工区【西米良村】 ※平成26年度完成。車窓確認
- ・整備延長約3.2km、幅員7m（車道部5.5m）の拡幅整備。
 - ・工区内にトンネル1箇所（717m）と橋梁1箇所（橋長97m）を整備。
 - ・当初計画していた横野大橋（橋長180m・鋼橋）の架替については、事業費が嵩むことなどから、当面は既存橋を補修して活用する。平成27年に工事完了の予定。
- (5) 国道219号桐原工区【西米良村】
- ・整備延長約400m、幅員7m（車道部5.5m）の拡幅整備。
 - ・完成予定は平成27年度。



[↑桐原工区の現地調査]

(6) 国道219号湯前上里歩道整備工事【湯前町】

- ・整備延長300m。
- ・総事業費は約3億円（平成26年度は、建物調査・用地補償で5千万円）。
- ・事業期間は平成24年～28年度となっているが、用地交渉が難航している。
現在、買収完了が1件。

3. まとめ

国道219号線の宮崎県内区間約70kmのうち、西米良村～西都市区間は約60km、その内の約3割が未整備／未改良区間であり、緊急輸送道路、観光道路として十分に機能していない状況にある。

宮崎自動車道は築30年を過ぎ、南海トラフ地震などで高速道路が通行止めになった場合、国道219号は重要な緊急輸送道路となる。

全整備には、概算で約300億円（1mあたり200万円）といわれている。

本協議会において国道219号の重要性を共有し、今後も国・県に対して道路整備の要望を続けていくことを確認した。